

69. ^{みやかぐら}宮神楽

■ 指定日

平成3年1月8日

■ 種別

無形民俗文化財

■ 年代

江戸時代

■ 所在地

朝来市和田山町宮

■ 所有者

宮区



■ 内容

石部神社の祭礼に奉納される獅子舞。正保4年(1647)、円明寺建立の際に尾張から来ていた石垣工事の職人が、伊勢音頭とともに伝えたものといわれている。

毎年10月第3日曜日に、子どもに大人も混ざって、はちまき・たすきがけ、左手に御幣・右手に扇子をかざしながら、笛・太鼓・伊勢音頭の囃子に合わせ、隊列を組んで境内を練り歩く。そのあと獅子舞が奉納される。